

## 臨床検査臨地実習の心得

当院の臨床検査臨地実習では臨床検査技師としての必要な基本的知識や実践的スキルを身に付けるだけでなく、病院内における臨床検査技師の役割を理解してもらうため、学生に院内のチームワークの輪へ参加してもらうカリキュラムとなっております。

そのため、以下のような医療人としての一般的な心得と個人情報やプライバシー保護に厳守して実習を行ってもらう必要があります。

### ■ 一般的な心得について

1. 医療現場であることを十分に理解し、医療スタッフの一員としての自覚を持つ。
2. 時間を厳守する。
3. 施設内での私語は慎む。

### ■ 個人情報やプライバシーの保護について

1. 病院で知り得た情報は守秘義務として口外しない。
2. 個人情報の施設外への持ち出しを禁止する。
3. 電子カルテの閲覧を禁止する。

### ■ 服装および身だしなみについて

1. 施設内は配布された名札を着用する。
2. 臨地実習にふさわしい服装や身だしなみを心掛ける。
3. サンドルやハイヒールの着用を禁止する。
4. ピアス、ネックレス、指輪等のアクセサリは身につけない。
5. 香水やコロソール等、香りの強いものは使用しない。
6. 病院外（コンビニ等）への白衣の着用を禁止する。

### ■ 実習中の事故等の対応について

1. 検体材料からの感染、危険な試薬および医療廃棄物の取り扱いには十分に注意する。
2. 学校側は臨地実習前にワクチン接種結果の提示を行う。  
(B型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘等)
3. 実習中に事故が発生した場合は、実習責任者および学校に報告する。

■ 実習生の評価について

1. 実習における態度（積極性・探求心）および素養（学問・技術の下地）等で評価
2. 試験またはレポートによる評価

東邦大学医療センター大森病院 臨床検査部